

若手女性農業者の経営参画のための指導方法の体系化

～「経営参画確認票」による経営参画状況の見える化と目標の明確化～

西中佳子（西三河農林水産事務所農業改良普及課）

【令和2年9月8日掲載】

【要約】

若手女性農業者の経営参画を支援するには、経営参画の現状と推移を確認できる指標が必要である。そこで、当課では2016年度に、その時々々の経営参画状況を確認する「経営参画チェックリスト」を作成し、定期的に参加する研修会参加時に本人に記入を求め、成長を見届けながらチェック状況を蓄積してきた。

これまでに蓄積した経営参画チェックリストのデータを経営参画促進に活かすため、経営参画状況の推移が見える化し、若手女性農業者が経営参画目標を明確化できる「経営参画確認票」を作成し指導方法の体系化を図った。

1 はじめに

当課では「あいち農山漁村男女共同参画プラン2020」に基づき、若手女性農業者の経営参画を支援している。研修会時や個別に経営参画を啓発しているが、本人の意思のほかに家族の理解や協力が大きく左右する。しかし、家族を巻き込んだ取組の実践には至っていなかった。

そのため、2016年度から研修会参加時に、若手女性農業者の経営参画レベルの認識と向上を促す「経営参画チェックリスト（6部門16項目4段階評価）」の記入を求め、3年間で多くのデータが蓄積した。

そこで、これまでに蓄積したデータを活用し、経営参画状況と経営参画の推移が見える化し、経営参画の目標を明確化するための「経営参画確認票」の実証・作成に取り組んだ。

2 経営参画確認票（案）の作成

盛り込む項目は、①経営参画チェックリストの結果（研修会参加時に毎回チェックしてきたもの）、②経営参画チェックリストの推移（グラフ化）、③経営参画を促進するための本人・家族・農業改良普及課の意見、④目標の明確化とした。

一目で分かるようA4用紙（横）1枚に収めることとし、経営参画確認票（案）を作成した。

3 経営参画確認票の試行と改善

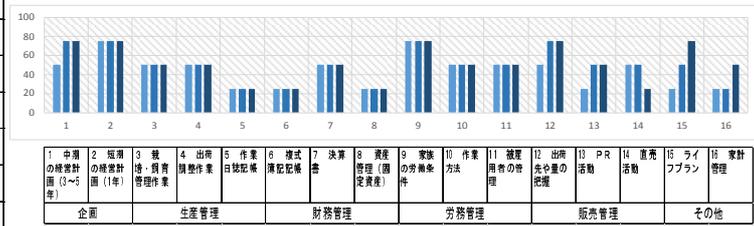
これまで経営参画チェックに取り組んできた若手女性農業者6名分について、案の様式により経営参画確認票を作成し、対象者及び配偶者に提示して経営参画を進めるための話し合いを行い、その効果を検証した。また、経営参画確認票（案）の改善意見を聴取した。意見等をもとに修正を加え、経営参画確認票の様式を決定した（図1）。

経営参画確認票

2020年8月31日作成

経営参画部門	項目	18年度	19年度	20年度
		280715	291114	310825
企画	1 中期の経営計画について(3~5年)	50	75	75
	2 短期の経営計画について(1年)	75	75	75
生産管理	3 栽培・飼育管理作業について	50	50	50
	4 出荷調整作業について	50	50	50
	5 作業日誌記帳について	25	25	25
財務管理	6 複式簿記記帳について	25	25	25
	7 決算書について	50	50	50
財務管理	8 資産管理(固定資産)について	25	25	25
	9 家族の労働条件(労働時間、休日、報酬など)について	75	75	75
労務管理	10 作業方法について	50	50	50
	11 被雇用者の管理について	50	50	50
販売管理	12 出荷先、出荷量の把握について	50	75	75
	13 PR活動について	25	50	50
販売管理	14 直売活動について	50	50	25
	15 ライフプランについて	25	50	75
その他	16 家計管理について	25	25	50

ナン経営	愛知愛子様
------	-------



- ① 農業改良普及課からのコメント
3年間で6回研修会に参加いただきました。夫婦で十分話し合いが行われているようです。財務管理の評価が低いようです。
- ② 本人・家族の意見および今後の目標
経営主から、農業経営全般に関して、情報開示(夫婦の情報共有)していきたいと提案。昨年からの検討しているホームページの作成について、7月中旬までに作成していきたい。ゆとりある農作業・農家生活のため、計画的な休日の取得、雇用の導入などが今後の課題である。
- ③ 農業改良普及課からの助言
家族の情報共有、計画的な休日の取得、ホームページ作成に向け、少しずつでも前に進めていきましょう。情報収集・仲間づくりのためにも、積極的に研修会に御参加ください。

※数字の文字は自身の伸ばしたい項目
※チェックリストのA/B/Cは、100、75、50、25にそれぞれ対応
※グラフの数字は項目番号に対応
※最新版の経営参画チェック票を添付

図1 経営参画確認票様式(記入例入)

区分	項目	A	B	C	D
企画	中期の経営計画について(3~5年)	自分なりの意見を持つ	家族の話し合いに参加したことがある	多様な時期などについて話を聞いたことがある	知らない
	短期の経営計画について(1年)	自分なりの意見を持つ	家族の話し合いに参加したことがある	生産や出荷について話を聞いたことがある	知らない
生産管理	栽培・飼育管理作業	主担当の作業がある	指示がなくてもできる作業がある	指示を受けて行っている	していない
	出荷調整作業	主担当の作業がある	指示がなくてもできる作業がある	指示を受けて行っている	していない
	作業日誌記帳	日誌を記帳している	日誌の記帳結果が見られる	今後記帳したいと思っている	記帳していない
財務管理	複式簿記記帳	決算書が作成できる	簿記記帳している	領収書等の整理ができる	していない
	決算書	内容を把握している	一部、内容を知っている	決算書を見たことがある	知らない
	資産管理(固定資産)	固定資産台帳を作成している	台帳の内容を知っている	台帳を見たことがある	知らない
労務管理	家族の労働条件について(労働時間、休日、報酬など)	明文化している	話し合っている	自分なりの考えを持っている	考えたことがない
	作業方法	作業方法を工夫して実践している	作業方法の改善方法を考えたことがある	考えたことがない	作業をしていない
	被雇用者の管理	雇用管理の主担当をしている	給与計算、作業指示等の一部を担当している	被雇用者とコミュニケーションがとれる	していない
販売管理	出荷先、出荷量の把握	出荷先、出荷量を検討している	出荷先を把握している	一部、出荷先を知っている	知らない
	PR活動	農産物のPRをしている	時々PRしている	知り合いにPRしたことがある	していない
	直売活動	販路拡大、新規顧客の獲得の工夫をしている	直売を担当している	直売の手伝いをしたことがある	していない
その他	ライフプラン	家族と話し合っている	自分なりに考えている	プランの立て方を理解している	知らない
	家計管理	家族で話し合っている	把握している	一部、把握している	把握していない

図2 経営参画チェックリスト

4 経営参画確認票の活用について

若手女性農業者6名それぞれについて、経営参画確認票を用いて女性と配偶者で経営参画を進めるための話し合いを行った結果、次のような効果があることが分かった。

- (1) 経営参画状況及び今までの推移は自覚・認識されているものの、経営参画確認票として一覧表やグラフを使って示すことで、より強く印象付けられる。
- (2) 若手女性農業者本人の気持ちだけでは経営参画は進められず、家族との兼ね合いや役割の分担によっても大きく左右されるため、経営参画確認票で経営参画の現状や推移を配偶者や家族に示すことで、家族の理解や協力が一気に進む。
- (3) 経営参画状況の見える化、家族との情報共有、家族を交えた話し合いにより、スムーズに目標の設定や対策が立てやすい。
- (4) 経営参画確認票だけでなく、図2に示す経営参画チェックリスト（現状）を添付することで、より効率的に話ができる。

5 経営参画指導方法の手順とポイント

若手女性農業者の経営参画を支援するために、次のような方法が有効である。

- (1) 定期的に講習会を開催し、知識や技術の向上を図る。
- (2) 継続的に経営参画状況をチェックリストにより記録する。
- (3) 経営参画確認票を作成し、経営参画状況の推移を見える化する。
- (4) 確認票を用いて、配偶者等家族と共に経営参画を進めるための話し合いを行い、経営参画目標を設定する。

今回作成した経営参画確認票は、上記の指導で有効に活用できた。女性農業者の経営参画を円滑に進めるには、経営参画確認票をきっかけに家族で意見交換できるよう配慮し、家族の理解や協力が得られるよう支援することがポイントである。